

件名	第6回松崎地区駅前活性化協議会
日時	2019年3月11日(月) 18:00~18:40
場所	総合相談センターどれみ
出席者 (敬称略)	協議会委員:谷口、本庄、川崎、速水、上治、立木、岸田、北村、藤原、河本 湯梨浜町役場:遠藤室長、嶋田 まちづくり株式会社:川田 (委任状)川本、澤 (欠席)遠藤、高野、清水
決定事項 (合意事項)	
次回までの 調整事項	
配布資料	第6回松崎地区駅前活性化協議会レジュメ、松崎地区駅前活性化協議会 これまでの取組みについて(案)、事業(活動)計画書、天女桜ガーデニング ボランティア大募集

1. 開会

(事務局)みなさまお集まりのようですので、協議会を始めていききたいと思います。まず、会長さんの方から一言ご挨拶をお願いします。

2. 会長あいさつ

(会長)みなさんどうもお疲れ様です。協議会の方も平成28年10月に発足致しまして、ちょうどマラソンでいうと中間で、任期はどうも平成33年、2年後の10月だということ、5年任期という事でちょうど中間点になりますけど、ゆるりん館オープンという事でひとつの区切りがついたものですから、一段落しますけど、テーマがあれば向かっていこうという事で、非常に不慣れでしたが、みなさんのご協力がありまして、中間点まで来たという事で、本当に感謝申し上げます。あとはもう少し、今回は地元への報告関係がございますので、まとめていきたいという風に思っております、よろしくお願いします。以上です。

3. 議事

(1) 協議会報告(案)について

(会長)では、協議事項の進行という事で、協議会の活動報告という事で先回の協議会の中で中間点を迎えたという事で、地元の方に、区民のみなさんに活性化協議会のこれまでの経緯、取組みにつきまして、報告しようという事で、事務局を中心にまとめていただきました。これにつきましては先般案を修正しまして、それを今回修正しまして、工程的には出来れば4月の町報、または遅くても5月の町報に、入れていきたいと思います。それとあと中間情報でいきますと、先週でしたね、3月7日にちょうど松崎地区の区長会がございまして、その場でこの概要もご説明申し上げまして、若干の意見もいただき、軌道修正もしたいという事でございます。そういう観点で今日はこれまでの取組につきまして、再度説明をしまして、了解を得ていきたいと思います。じゃあ、協議会のこれまでの取組につきまして、概要を事務局で再度説明していただきまして、それでみなさんからご意見をいただきたいという風に思ってます。よろしくお願いします。

(事務局)A3両面一枚もので資料の方を付けさせていただいております。先回ご説明した時と中身はほとんど変わっていませんが、前回いただいたご意見で文字を出来るだけ大きく分かりやすい言葉でという事がありましたので、その辺りを注意して、もう一度資料を作成をしております。まず、松崎地区駅前活性化協議会これまでの取組みについて(案)というところから入っていききたいと思います。

す。協議会のこれまでの状況についてという事で書かせていただいております。協議会は平成 28 年度に策定した「湯梨浜町生涯活躍のまち」全体計画のうち、「松崎地区駅前の活性化」について、湯梨浜町と地域住民や各種団体が一体となって地域課題の解決に取り組み、安心・安全で住みやすいまちづくりを目的に設置をされました。現在、名簿の通り委員 15 名のみなさんで協議をさせていただいております。任期は、先ほどもありました通り、平成 33 年 10 月 19 日までという事になっております。次に、これまでの協議会の取組状況という事で、平成 28 年度から 3 年間で、合計 20 回ぐらいの協議をさせていただいているという状況です。内容につきましては、平成 28 年度から 29 年度につきましては A コープの活用方策を中心に検討を進めていただきまして、それと地域の現状と資源を洗い出して、協議のテーマを「コミュニティ」、「駅周辺の活用について」、「イベント・情報発信」、「足湯」の 4 つの分科会に分かれて、協議を進めてきました。今年度は、まちづくり会社や役場と連携して景観づくりやイベントの開催方法などを協議をしながら、事業を進めてまいりました。今後の方向性については最後、みなさんと協議が出来たらと思いますので、とりあえずこのくらいずつで。

(会長)はい、ありがとうございます。協議会の発足の話とか協議状況、協議内容ありましたけど、この辺についてご意見等ございましたら、この 30 年度は今日を含めて 6 回？

(事務局)そうですね、今日を含めて 6 回です。

(会長)分かりました。協議状況、協議内容についてご意見はございませんでしょうか。よろしいですか、無いようでしたら、協議会の検討事項、事務局お願いします。

(事務局)協議会での検討事項という事で、先ほどの分科会の中身ということで、紹介をさせていただいております。まず、1 番が旧 A コープ活用方策についてということで、目的ですとか、施設の概要、施設の愛称などの協議をさせていただいて、地域の住民のみなさんに使いやすい場所になるようにということで、内容の検討をさせていただいたところです。愛称の選考についても最終、4 案に絞る作業もしていただきました。2 番が助け合いやコミュニティづくりということで、安心・安全な地域づくり・地域活性化のために、防災強化に取り組みましたという事で、防災拠点整備活動・ふれあい活動の展開、総合相談センターのオープンイベントを活用して、軽トラ市で防災体験等を実施していただきました。それから竹灯籠プロジェクトという事で、また裏面の方にも出てきますけど、今年度竹灯籠づくりと設置という事で、協議会や区長会を中心に実施をされたという状況です。3 番にイベント・情報発信という事で、こちら総合相談センターオープニングイベント軽トラ市の開催などをしていただいたり、それから交流人口の増加などを目指して、協議をさせていただいたという状況です。4 番です。駅周辺の活用についてという事で、駅周辺の環境づくりや魅力的な駅前づくりについて検討を進めましたということで、松崎駅前花いっぱい運動の開催、これは総合相談センターやゆりん館のオープニングに合わせて、寄せ植え講座をしていただいたり、花植え活動をしていただいたという状況です。また、駅横観光案内所の環境整備検討という事で、これまでずっと検討いただいているところですが、先回の協議会の中で、防災拠点として活用出来ないかなあというところまで検討が進んでいるという状況です。最後 5 番、足湯についてですが、こちらの事につきましては先日 3 月 7 日区長会の時に意見をいただきまして、完成時期が分かっているのなら明記してくださいという事がありましたので、区民のみなさんにお配りする時には一部修正をしようと思います。旧 A コープ横に足湯を強く要望し、平成 30 年度に設置されることになりました。その後に平成 31 年 3 月に設置が完了し、4 月から利用できるようになりますというような文言を追加をしたいと思います。以上です。

(会長)ありがとうございます。足湯の関係で補足事項がありますか。

(事務局)足湯の方ですね、工期の方は 3 月 22 日で進んでおります。内容は檜の足湯風呂で、人数的には対面で、合向かいで、4、5 人づつくらい並べるような感じで設計がしてあります。あとは足湯部会

の方から提案のありました目隠しですが、目隠しは今ちょっと出来るか出来ないかっていうところを最終的に調整しているところです。足湯の名前ですね、こちらの方も決定しまして、げんき湯、げんきはひらがなで湯は漢字で、4 文字のげんき湯に決定させていただいて、木製の看板を取り付けるようになってます。利用方法としましては、夜は悪さをされないようにとか風呂代わりに使われないようにとか他の事例であったようなので、基本的には夜 7 時になったら、お湯を抜いて、朝になったら、またお湯を入れるという運用をさせて頂こうと思ってます。

(会長)朝は何時からですか。

(事務局)朝は、10 時のオープンに合わせて入れるようにしたいと思いますが、もし、朝早く入りたいという要望がありましたら、湯の入れ方を検討する必要があると思います。現時点では開館の 10 時に合わせて、足湯もスタートしたいと思ってます。

(会長)足湯も関係の運用管理は指定管理者の方でされる？

(事務局)指定管理者でやります。

(委員)さっき対面で 4、5 人づつっておっしゃったけど、対面で 10 人くらいは入れるって事？

(事務局)10 人くらいです。

(事務局)そうですね、10 人くらいです。3 メートルくらいです。当初心配しとられた配湯料の方は役場で…。

(事務局)今予算要求しています。

(事務局)配湯料は見えていただけますが、掃除、管理に関しては指定管理者でやっていくというような事を考えています。

(会長)ありがとうございます。もしかして時間もこの中に当面入れといた方が、もし案内する場合利用時間と言いますか。

(事務局)10 時から 19 時ですね。

(会長)予定として。

(委員)どこかだったか、時間になったら湯が出てくる、タイマーで、そういうのがあれば…。

(事務局)ここもタイマーにしてありますので。ただ、湯の温度がね、何度かわからないので。

(事務局)温度調整が難しいので。

(事務局)タイマーで入れても、暑くて入れない可能性もあるので、

(会長)誰がするんですか？温度調整？

(事務局)最終的には、湯の量で冷める温度と入る量で調整するんですが。スタート時点は手をかける必要があるんで、自動にはならないと思います。

(事務局)なるほど、やりながらですね。

(事務局)早い時間だったら来る人もいるんじゃないですかね。

(委員)どれみのスタッフの人は？

(事務局)9 時です。

(委員)ずーっと見ていないといけん？出て熱いかどうかっていう。

(会長)9 時でもいいかもね。

(事務局)みなさんの要望を聞きながらそこは調整したいと思います。

(会長)みなさんのおかげで、旧 A コープの関係やコミュニティやイベントとか駅周辺、最後には足湯もあります。これだけの事業をありがとうございます。国の予算だったですね？

(事務局)そうです。国の交付金事業にのりましたので。

(会長)よろしいですか、他に何かございませんでしょうか。無いようでしたら、その辺を、足湯の関係を事務局にちょっと補足していただいていることで取りまとめをお願いします。

(事務局)はい、利用時間も追加して。利用時間（予定）で 9 時から 19 時ということで。

(委員)9:30 からにしておいた方が

(事務局)それがいいかもしれない。

(事務局)それでは、9:30～19:00 という事で。

(会長)それじゃあ、裏の方にいってもいいですか。事務局裏の方をお願いします。

(事務局)はい、裏は両面説明させていただきます。左側の方が竹灯籠プロジェクトということで、制作活動と竹灯籠の設置について、写真を入れて紹介しています。右側については駅前花いっぱい運動の実施の紹介と軽トラ市の開催の状況を紹介させていただいております。簡単ですが、内容はみなさんご存じだと思いますので…。

(会長)ありがとうございます。裏もよろしいですか、特に何か、よろしいですか。

(委員)今年も竹灯籠やるんだね。

(会長)今年もはい。今後の方向性のところ、最初に戻ってお願いします。

(事務局)今後の方向性についてですが、最初にご提案した時に休止という言葉を入れていたんですけど、変更しました。約 2 年間旧 A コープの活用方策を含めた地域振興課題について協議を進めてきましたが、旧 A コープが改修されて多世代交流センターゆるりん館がオープンして、その他の課題についてもある一定の成果が出たと思われます。今後の松崎地区駅前活性化協議会は、定例的な協議の場所としてではなく、協議が必要な事項が出てきた場合などに、現任メンバーで再度協議を進めるものとし、ということで書かせていただきました。みなさんからご意見がございましたら、また修正をかけますので、よろしくお願いします。

(会長)事務局、これ約 2 年半。

(事務局)2 年半、はい。

(会長)よろしいですか、という事でひとつの区切りをしますけど、協議会の方は現行の 5 年任期というのがありますので、この体制を存続しながら、テーマが出た時に再度協議しながら進めていくという考え方で、先般の協議事項のとおりですがよろしいでしょうか。よろしいですか。はい、ここなんか言葉が要らないですか？これを最終的に 4 月の町報と一緒に…。

(事務局)3 月末ですね。

(会長)そうですね、何か言葉が要らないかなあと思いながら…。これでいいかなあと思ったり。

(事務局)どうですか？

(会長)一応配布地域は、松崎と中興寺地区という事で、町報と一緒に配布という事にさせていただきます。よろしいですかね、言葉がなくてもわかりますかね。

(委員)もうちょっとインパクトのある…。

(委員)取組報告。

(会長)報告ね。

(事務局)取組報告、ああいいですね。

(事務局)についてを抜いて、報告。

(事務局)少し大きい字にしといたら良いと思う。

(事務局)はい、分かりました。

(会長)今のは報告という事で。分かりました、以上の点を踏まえまして、あとは事務局の方におまかせというスタンスでよろしいでしょうか。事務局、よろしくお願いします。これ白黒、カラー版？

(事務局)カラーという事でお聞きしたような気がします。

(会長)はい、カラーで。では、次第の協議会の報告につきましては、以上で事務局の方をお願いしたいと思います。

(2) その他

(会長) それから、先ほどありましたが、先般の会議の中で、竹灯籠プロジェクトを継続していこうということになりました。これについてはお金がないと難しいという事から、金融機関さんの補助事業に向かいました。そうしたところなんと通りまして、その資料がお手元の計画書です。事業計画の中で、特にスケジュールの関係ですけど、主なスケジュールで 7 月に竹灯籠の準備、前回は事務局のところで無理言って、無料にしてもらったり作業させていただいた場所を全然お支払せずにやっただけですけど、今度はそういう費用も取りながら、やっていきたいという風に考えてます。という事で 7 月に竹を準備いたしまして、8 月に何か子ども向けの教室で竹灯籠がつくれたらなあという感じで思ってます。いう事で、そういう観点で 6 月の中旬に一回協議会というか実行委員会をしていきたいと思ってますけど、よろしいでしょうか。という事で、出来れば夏に子ども工作教室にいい話になりますように、6 月の中旬くらいに出来れば日にちをセッティングさせていただけたらという事で、みなさんのこれが一番参加しやすいし、地域伝統行事の観点もあり、反響も良かったという事で、今事業を進めるにあたって、この辺でなんかご意見ありますか、よろしいでしょうか

(委員) 非常に感じの良いもので、節分の時には、つけたけど、風がきつくて 7 割がた消えた。竹灯籠にも工夫すればですけど、工夫すると火がつけにくいとか、火をつけやすくすると上が開いているから消えやすいとかいろいろあって、徐々にいい方向に考えていけばいい。

(会長) いろんな使い方ができますね、良い提案でほんとに、地域の人の反響も良かったものですから、そういう観点で継続という事でよろしいでしょうか。今の件で一点、この助成金を出すのに贈呈式が開催されるという事がありまして、みなさんに出ていただきたいのですが、区の推薦の委員さん、あとは事務局、会長・副会長とですね、出る人は参加して、贈呈式をうけたいと思いますがよろしいでしょうか。そういう観点で、いずれまた、区の協力もいるので。日程はまた、調整します。

(事務局) どこであるんですか。

(会長) どれみである。日程はまた調整します。3 月中になるものですから、出れない人もいますが・・・今日できれば調整して金融機関の方に申請したい。

(委員) 取組み紹介の中のこの足湯、なんか絵らしきものが入らないか。足湯、イラストみたいな物。

(事務局) どっかから引っ張ってきて、絵みたいなの。

(事務局) はい、検討します。

(会長) では、よろしいでしょうか。先ほどの事業計画につきましては、は出来れば、6 月中旬という事で、予定させていただいて、また別途、事務局連絡してください。6 月の中旬に実行委員会的な協議会を開くという事でさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。という事で、松崎の伝統行事の応援プロジェクトという事で、ご協力の方よろしくをお願いします。

(会長) ということで、一つの区切りになりまして、以上が議題でしたが、みなさんの方から他に何かありますでしょうか。無いようでしたら、最後は副会長さんお願いします。

4. 閉会

(副会長) 2 年半という期間は、みなさんの協力があってこそここまで出来たと、いう風に感謝しております。先ほど会長からもあったように、中止、もう終わったのではなく、事あるごとに継続していきたいという主旨のことを言うておりましたので、またその節はみなさんの協力を得たいと思いますし、また、区長さんが新しくなりましたので、区長会でもその件は申し伝えてありますので、みなさんお方にもよろしくお願ひしたいと思います。以上です。ありがとうございました。

(会長) ありがとうございました。あと一点、お手元にチラシを置いておりますけど、役場企画課の方から昨年の 3 月に、この時期でしたけど、高知県の仁淀川町から宇宙桜が移管されまして、天女桜としますが、ガーデニングという事で、今回、地域おこし協力隊で奈良からいらっしゃった方を中心に、桜近辺をガーデニングで盛り上げていこうという事で、3 月 16 日ですね、午前 10 時から

1 時間半程度ありますので、是非ご参加という事で、特に、上の方に書いてありますが、町の方の事業ですが、桜坂プロジェクトというのがございまして、これを盛り上げまして、松崎の、湯梨浜町のシンボルにしたいと思いますので、ご協力の方をよろしくお願いします。以上です。